

改善計画書

施設名 石薬師認定こども園

(担当者 青木 美保)

(作成年月日 令和 6年 2月 20日作成)

(施設として特に優れている点) やり続けること	1	地域に根差したこども園として、地元の方々の協力のもと、様々な体験や経験の中で相互に信頼感を得るとともに、子どもの学びの場を多方面からアプローチしていく取組を今後も続けていく。						
	2	食物アレルギー等、個別の対応が必要となる様々な保育の実施に際しても、外部関係機関との連携により専門性の向上を図りながら、今後も積極的に取り組んでいく。						
	3	専門性を高める様々な研修会への参加機会の提供に加え、独自の研修や研修プログラムを深め、園の強みとなる職員の資質向上を図る。						
	4	園児一人ひとりの成長や普段の様子について書面で伝えるとともに、家庭での様子や園への要望について自由に記入頂く「こどものすがた」を年間2回お届けすることで、子どもの成長を振り返りつつ、家庭との相互理解を図る取組を続ける。						
	5	家庭との定期的な個別面談を実施していく中で、子どもの「今」の姿と「これから」の保育の方向性について、連携を図りながら情報を共有し、子ども一人ひとりの成長を共に見守る体制作りを進める。						
		課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール(人・予算・情報・手順等)	担当
よりよいこと	1	園情報の発信の更なる充実	写真掲示等を通じた日常の保育の様子の具体的な発信	1年	R6.4.1	R7.3.31	写真記録の拡充・展示方法の工夫等の検討	クラス担当者
	2	保護者からの意見や要望への対応	保護者の意見や要望の把握と満足度の向上	1年	R6.4.1	R7.3.31	速やかに検討の場を持ち、全職員が把握できるようにする	全職員
	3	職員一人ひとりの研修の機会の確保	職員一人ひとりが必要な内容を学べる研修体制の確立	1年	R6.4.1	R7.3.31	外部研修受講者による報告会及び園内研修の充実を図る	リーダー保育士
	4	職員の育成に向けての取組	職員一人ひとりの将来像等を文書で共有	1年	R6.4.1	R7.3.31	個別面談の実施により将来像を聞き取り、文書化し共有を図る	理事長・園長
工夫がなされていること	1	防犯防災対策①	訓練の取組の充実を図り家庭と共有する	1年	R6.4.1	R7.3.31	多方面に向けた防災について対策を検討、訓練の実施と情報発信	園長・指導保育士
	2	防犯防災対策②	園舎・園庭付近の安全管理の徹底	1年	R6.4.1	R7.3.31	安全対策について園全体で共通認識できているか定期的に確認する	園長・指導保育士
	3							
	4							
予算化しなくてはならないこと	1	園庭や教室の老朽化・駐車場の狭さの改善	園舎新築・移転の予定有	2年	R6.4.1	R8.3.31	R6年度に移転・新築 R7現施設の解体	理事長
	2	保育園管理システムの充実化	現行のシステムから新システムへ変更予定	1年	R6.4.1	R7.3.31	新システムを導入し、クラスの情報共有等の業務の省力化を図る	理事長
	3							
	4							